

農学部

宮崎大学農学部では、健全な倫理観、多様な価値観を受容できる寛容性、社会貢献意欲、そして農学や生命科学に関する幅広い知識など、基盤的な能力（農学ジェネラリティ）を備えたうえで、農業、食物生産、自然環境の保護、獣医療などの農学基本分野における高度な専門性（実践型スペシャリティ）を持ち、自然との共生社会の実現に貢献できる人材を養成することを理念としている。

具体的には、「宮崎地域の持続的な農林畜水産業を創造し、成長させることができる農学実践能力をもったリーダー人材」「我が国が抱える農林畜水産分野の課題や食料・環境問題を解決に導くことができる農学実践能力をもったリーダー人材」「地球規模の諸問題を農学の知識からアプローチし、貢献できる農学実践能力をもったリーダー人材」の養成を目指しており、その一環として専門職業人および農業・水産・理科教員としての課題解決能力の習得が出来るように教育体制を構築している。

本学部は農学実践能力の養成を通じて地域の発展に寄与する人材育成を行うことを目標の一つとしており、農業・水産・理科教員の養成もそのような地域の発展に寄与する人材育成の一環として、養成課程において問題解決のために必要な学校外の各種機関や地域との適切な連携を構築していくことで課題解決能力を養成していく。

将来の学校教育を担う教員の養成、特に宮崎県を中心とした地域の学校の教員の育成は、本学の理念である地域社会貢献、社会の多様な要請に応え得る人材育成という観点を踏まえても、本学にとって重要な使命である。宮崎県を中心とする地域の学校教育全体を支える使命を果たすべく、農学科に高等学校（理科）、高等学校（農業）及び高等学校（水産）の教職課程を設置し、各教科の確かな専門知識と教科指導力を備えた高等学校教員を養成する。

【高一種免・理科】

理科という教科の本質や内容、指導法に関する深い理解を背景とした高度な授業実践力を育成し、理科という教科のカリキュラムを見通した理科教育を構築・実践できるような理科教員としての力量を形成する。本学科に教職課程を設置することで、物理・化学・生物を中心とした自然科学の基礎とそれらの融合的知識及び科学倫理観を備えた高等学校の理科教員を養成できる。さらに、宮崎県を中心とした地域の若者の理科離れを阻止し、本学科で物理・化学・生物の基礎とその異分野融合及び学際的協力を受けた人材が、次世代教育という場で理科教育の意義を伝える道筋を拓くことを目的に理科教育課程を設置する。

【高一種免・農業】

農業という教科の本質や内容、指導法に関する深い理解を背景とした高度な授業実践力

を育成し、農業という教科のカリキュラムを見通した農業科教育を構築・実践できるような農業科教員としての力量を形成する。本学科に教職課程を設置することで、農業・園芸・林業・畜産の基礎とそれらの融合的知識及び科学倫理観を備えた高等学校の農業科教員を養成できる。さらに、宮崎県を中心とした地域の若者の理科離れを阻止し、本学科で農学の基礎とその異分野融合及び学際的協力を受けた人材が、理科教育と農業の密接な関係を次世代に伝える道筋を拓くことを目的に農業教育課程を設置する。

【高一種免・水産】

水産という教科の本質や内容、指導法に関する深い理解を背景とした高度な授業実践力を育成し、水産という教科のカリキュラムを見通した水産科教育を構築・実践できるような水産科教員としての力量を形成する。本学科に教職課程を設置することで、水産業及び海洋学の基礎とそれらの融合的知識及び科学倫理観を備えた高等学校の水産科教員を養成できる。さらに、宮崎県を中心とした地域の若者の理科離れを阻止し、本学科で水産の基礎とその異分野融合及び学際的協力を受けた人材が、理科教育と水産の密接な関係を次世代に伝える道筋を拓くことを目的に水産教育課程を設置する。